

北風と太陽

香芝市立香芝北中学校通信

NO.16 2023.6.23 文責 上谷基博

お互い、気持ちを引き締めませんか!

22日(木)、今日は寒いぐらいですね。自然の力って本当に偉大というか過ぎるよね。

2週間ぶりに書いています。すみません、ちょっとサボってました。書くことがなかった訳じゃありません。つい後回しになってました。

ここ最近のみなさんの様子と自分自身への戒めも込めて、今回上のタイトルにしてみました。4月の開幕ダッシュの息切れや気候から来る



しんどさ等もあいまって、お互いちょっとダレ気味な感じがしませんか。8:25ギリギリ登校の人が増えていますし、少し騒がしく感じることもしばしばあります。「しんどい!」を口にする人も増えているように思います。

水曜日から期末テスト1週間前に入っています。早いもので1学期も残り1ヶ月を切りました。このタイミングで今一度「頑張るで!」といううねりを作ろうではありませんか。

『目指す生徒像』について話しますね。

ちょっとタイミングを逸してましたが、本校グランドデザインに示した『目指す生徒像』についてお話しします。「こんな風な生徒になってほしいな。」という気持ちを込めて、4つの像を設定しています。

「進んであいさつができる生徒」1つ目はこれです。社会人の人は「あいさつが大切」と口を揃えておっしゃいます。コミュニケーションの第一歩となるからです。

上谷の思いとしては本校で「あいさつができる生徒」は多いと思います。ただコロナ禍の影響からか、きちんと声を出してあいさつが出来る人がこの3年間に限っては減っている気がします。首をちょこんと動かすだけのあいさつ。これどうなんだろう。目線すら合わせずスルーするよりはいいけど。「あいさつを交わす」ということから言うなら、きちんと声を出すべきじゃないですかね。あえて「進んで」をつけています。要するに「自分からあいさつできる生徒」を目指しているのです。朝、自分から「おはようございます!」って言える人って20%ぐらいかな。「50%ぐらい



になったらいいのにな」って思いながら毎朝校門に立ってます。

『ありがとう』『ごめんなさい』が言える生徒」3つ目はこれです。2,3年生の人は知ってると思うけど、上谷はこの2つを”魔法のこぼれ”と呼んでいます。

「人間関係を良好にする」「自分も含めて周りの人をハッピーにする」とってもステキなことばです。ここ最近校内で人間関係からくるトラブルがいくつか起こっています。表に出ていないものもあるかもしれません。お互いまだまだ未熟ですから、時として、やらかしてしまうことはあるでしょう。大事なものは

その時どう対処するかです。「ゴメン!悪かった。許してね。」って相手にちゃんと伝えること。謝れない人になってはいけません。とても生きづらくなるし、自分が損をします。

「ありがとう」について。言われたらめっちゃ気持ちいいよね。「やって良かった。」って思えるよね。学校の前の横断歩道。信号はありません。渡って学校に入ってくる人が結構います。

車が来ていない時はともかく、基本的に停まってもらわないと渡れませんね。みなさん急がれているのかな。停まってくれない車はそこそこ多いね。道路

交通法第38条では「横断しようとしている、あるいは横断中の歩行者等がいるときは必ず一時停止する」となってるけどね。でも中にはちゃんと停まってくださる車もあります。その時、ちょこんと頭を下げるだけでもドライバーの方は「停まって良かった!」って思ってるよ。朝の様子を見る限り、これができる人とそうじゃない人は半々ぐらいかな。

いろんな方々が本校を支えて下さってるんですよ。

6月21日(水)午後、今年度1回目のコミュニティ協議会が開催されました。地域ボランティア、保護者(PTA役員委員)、先生、総勢34名の大人が多目的

室に集まり、本校の支援等について熱い議論をしてくださいました。もはや学校は生徒と教職員だけでは機能しません。いろんな立場の人が学校愛を持って一致団結していくことが大切です。これまで培っていただいたものを引き継いでいる身としては本当に心強いです。今後も「すきやねん!かしきた」でご支援ご協力をお願いします。

